

教育長報告

1 報告事項

平成19年度公立学校管理職候補者選考試験最終合格者について

2 事項の説明

去る8月25日(金)に実施した平成19年度公立学校管理職候補者選考第二次試験の最終合格者を次のとおり決定した。

合格者数

※ () 内は女性で内数

試験区分 (種別)	応募者数	受験者数 A	合格者数 B	合格率(%) B/A	
小中校長	平成19年度	199(40)	198(40)	64(23)	32.3(57.5)
	平成18年度	170(38)	170(38)	39(11)	22.9(28.9)
小学教頭	平成19年度	139(27)	137(27)	47(10)	34.3(37.0)
	平成18年度	132(30)	130(29)	35(10)	26.9(34.5)
中学教頭	平成19年度	117(20)	112(20)	39(6)	34.8(30.0)
	平成18年度	97(20)	96(20)	23(3)	24.0(15.0)
特殊校長	平成19年度	12(1)	11(1)	4(1)	36.4(100.0)
	平成18年度	9(1)	9(1)	2(0)	22.2(0.0)
特殊教頭	平成19年度	7(1)	6(1)	2(1)	33.3(100.0)
	平成18年度	9(0)	9(0)	2(0)	22.2(0.0)
高校校長	平成19年度	59(4)	59(4)	21(0)	35.6(0.0)
	平成18年度	60(3)	59(3)	12(1)	20.3(33.3)
高校教頭	平成19年度	74(4)	74(4)	25(1)	33.8(25.0)
	平成18年度	75(3)	75(3)	18(1)	24.0(33.3)
合計	平成19年度	607(97)	597(97)	202(42)	33.8(43.3)
	平成18年度	552(95)	548(94)	131(26)	23.9(27.7)

3 概要

(1) 応募者

① 応募者数は前年度より55人増加した。内訳は次のとおりとなっている。

小中学校校長29人、小学校教頭7人、中校教頭20人、
特殊校長3人、逆に減少したのが特殊教頭2人、高校校長1人、
高校教頭1人。

② 女性の応募者は前年度より²4人増加した。

(2) 受験者

受験者数は597人で前年度より49人増加した。また、教頭試験には、教諭以外の職種から7人が受験している〔養護教諭5人(小・中教頭女：2人合格)、実習助手1人(高校教頭男：不合格)事務主査1人(中学教頭女：不合格)]。

(3) 合格者

① 合格者は前年度より71人増加した。内訳は次のとおりとなっている。

小中校長25人、小学校教頭12人、中学校教頭16人、
特殊校長2人、特殊教頭0人、高校校長9人、高校教頭7人

② 女性の合格者は前年度より16人増加した。

増減なし：小学校教頭、高校教頭

増加：17人(小中校長12人、中学校教頭3人、特殊校長1人、
特殊教頭1人)

減少：1人(高校校長1人)

③ 合格率

合格率は全体で33.8%で前年度より9.9ポイント増加した。

合格率が最も高いのは特殊校長の36.4%で最も低いのは
小中校長の32.3%である。

(4) 合格者の平均年齢等について

()内は前年度

小中校長	53.0歳(54.0歳)	合格者の年齢幅	49歳～57歳
特殊校長	56.3歳(55.5歳)	合格者の年齢幅	54歳～58歳
高校校長	55.2歳(54.9歳)	合格者の年齢幅	51歳～58歳
小学校教頭	48.2歳(48.8歳)	合格者の年齢幅	41歳～56歳
中学校教頭	46.1歳(45.7歳)	合格者の年齢幅	40歳～53歳
特殊教頭	52.0歳(49.0歳)	合格者の年齢幅	50歳～54歳
高校教頭	47.9歳(48.0歳)	合格者の年齢幅	41歳～56歳